



COMPASS

第7号
2016. 10. 28

名張青峰高 進路指導部・進路情報誌 1年次生徒・保護者版



☆成績変動の激しい時期

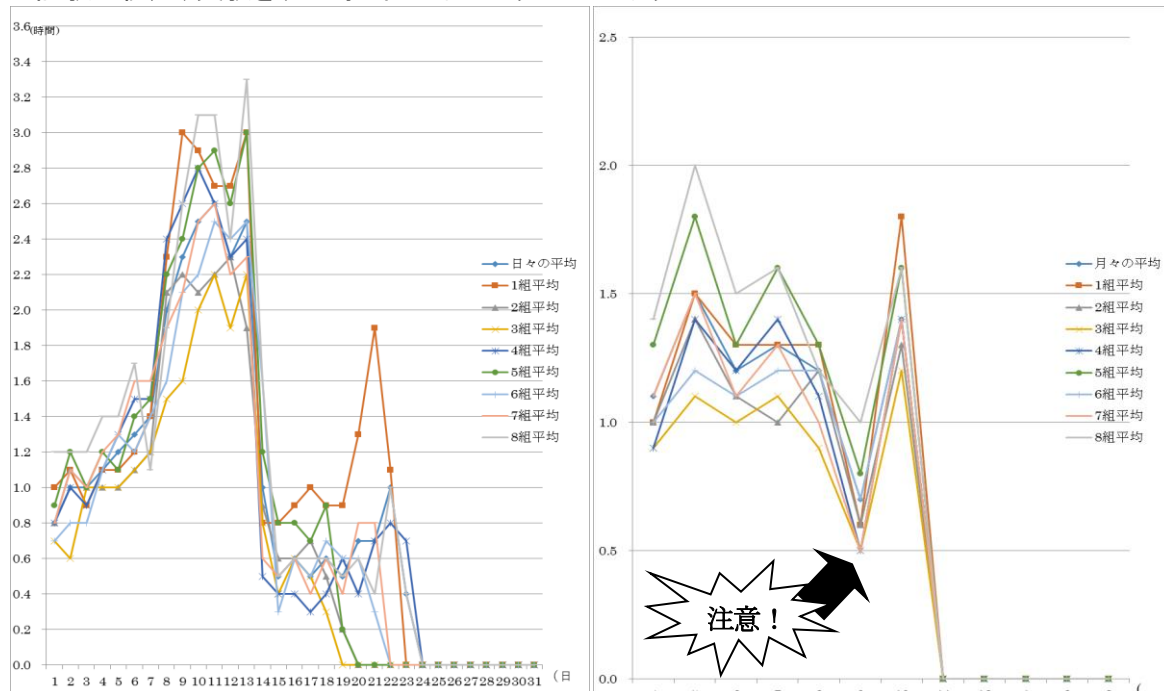
中間考査が終了しました。結果はどうでしたか？テストが終わり、ホッとしている人もいますが、1年生も2学期になると、以前と比べて成績の差が大きくなっていることに気付いた人も多いのではないかと思います。皆さんの学習状況を見ても分かるように、毎日コツコツと学習している人は確実に結果を出しています。あなた自身の今回のテストに対する取組みはどうだったでしょうか。

☆家庭学習時間について！

皆さんは、自分の毎月の学習状況をしっかりと把握していますか？

平均値はあくまでも行動の目安の数値でしかありませんが、集団の行動に繊細に反応してきます。大事なはその動きを見て皆さんがどのように動くかです！今のグラフからは、大半の人が毎回の定期テストの一週間前から増加することがわかります。一方で、少人数が二週間前から学習時間が上昇しています。ここで少しずつ意識の違いが生まれています。意識の違いが良い結果を生むことは間違いありません。では、実際のテスト結果と比較してどうでしょうか？今の成績で満足しない人は、自分の学習時間をもう一度見つめなおしましょう。学習時間調査は、このように利用できます。

学習時間は将来の受験をする時必ず影響してきます。基礎学力の定着を心がけ(9月のように一気に下がるようなことがなく)、授業の進捗状況を取り返し、今のうちから勉強する習慣をつけることで試験や検定、受験をする時に困らないようにしましょう！



☆10月29日(土)は進研記述模試

～自分の課題を発見し、克服するために模試を活用するのが、高校生の学習スタイルの鉄則～
今回の模試は、7月での模試で見つかった課題の克服状況を確認し、高1後半の目標を設定する模試です。成績が変化しやすい時期に実施されるからこそ、弱点克服に活用して、成績アップにつなげよう。

■ 事前準備
■ 模試活用
■ 受験中
■ 受験直後
■ 答案・成績返却

事前準備 今わかっている課題はしっかり学習しておく

本当の実力や課題を知るためには、今出せる最大の力を発揮する必要があります。今までに受けた定期テストや7月の模試の結果を振り返り、課題だと思えるところはしっかり学習して模試に臨みましょう。

受験中 最後の最後まであきらめない

わからない問題も、粘り強く考え続けていけば解きかけをつかめることもあります。制限時間ギリギリまで絶対にあきらめず、実力を最後まで出しきることを心がけよう。

受験直後 答え合わせで課題発見

どう答えたかを忘れてしまわないうちに「解答解説」を使って答え合わせをしよう。間違えた理由までしっかり確認することで、弱点&取り組むべき課題が明確になります。

答案・成績返却 結果を分析し、復習して実力アップ

どこでつまづき、どう間違えたのかを返却答案で細かくチェックしよう。再び「解答解説」を使って復習し、間違いの原因をなくすことで弱点が補強され、実力がアップにつながります。さらに、個人成績票を見て、成績アップへの課題となる教科や分野を浮き彫りにし、課題解決のアドバイスも参考にして、一つひとつ弱点を克服していこう。

そして、**1月21日(土)進研記述模試** 高1の締めくりに1年間の課題を点検する模試

☆11月の行事

行事	内容
11/2(水) ゆめ21PLAN (総学)	小論文ノート Vol. 1② 小論文チャレンジノートに取り組み、スキルアップを目指す。
11/9(水) ゆめ21PLAN (総学)	小論文ノート Vol. 1③ 小論文チャレンジノートに取り組み、スキルアップを目指す。
11/30(水) ゆめ21PLAN (総学)	地域学習 地域に生きる人々・産業等について学習し、地域社会とのつながりを深め、未来を切り拓く力の習得を目指す。